



先生と記念に一枚(東小学校)

人生の新たな一歩

卒業式

市内の小中学校で3月、卒業式が行われました。今年の卒業生は、小学生1,174人、中学生1,081人です。堂々と入場し、卒業証書を受け取った卒業生。式の最中、さまざまな思いが込み上げ、涙する姿も。先生や在校生に見送られる中、思い出の詰まった校舎に別れを告げ、希望を胸にそれぞれの人生の新たな一歩を踏み出しました。



卒業証書の授与(平成小学校)

暮らしのヒントが満載

消費生活展

暮らしに役立つ情報が盛りだくさんの「消費生活展」が2月23日・24日、ユアエルム成田店で行われました。会場には、住宅用火災警報器の設置の重要性を呼び掛ける展示や、電気の上手な使い方の紹介など19のブースが並び、各団体が工夫を凝らした催しを実施しました。また今年各団体のクイズに答えてスタンプを集めると、缶のガス抜き器や繰り返し使えるラップなど便利なグッズがもらえるスタンプラリーも行われ、会場は大勢の人でにぎわっていました。



大勢の人がスタンプラリーの受け付けに

大震災の教訓を生かして

防災講演会

東日本大震災の教訓から災害に備えてもらおうと「防災講演会」が2月23日、市役所で開催されました。講師は、陸上自衛隊第一空挺団長兼習志野駐屯地司令の前田忠男さんと浦安市危機管理監の澤島博さん。自衛隊での物資の支援活動や、浦安市の液状化被害の状況と自分の身は自分で守る「自助」、互いに助け合う「共助」の重要性について語りました。震災当時の写真や映像を用いた話に、263人の参加者は、静かに耳を傾けていました。



災害当時の状況を語る講師の澤島さん



「高齢者の接遇マナーについて」がテーマの講演会

活力ある地域社会づくりをめざして

シルバー人材センター設立20周年記念事業

シルバー人材センターの設立20周年を祝うとともに、会員同士の親睦を深めようと「シルバー人材センター設立20周年記念事業」が3月10日、中央公民館で開催されました。記念式典では、理事長や実行委員長がシルバー人材センターの歩みや、これからの方針を述べました。ほかにも、会員による「高齢者の接遇マナーについて」をテーマにした講演会、舞踊・詩吟などの演芸大会や絵画・写真などの展示が行われ、会場は和やかな雰囲気になりました。

地域の魅力を発掘

歴史ウォーキング

下総地区内の寺社などを巡り歩くことで、地元の歴史に興味を持ってもらおうと3月2日、「下総地区歴史ウォーキング」が行われました。参加者は、下総公民館を発着点に、須賀神社や乗願寺、小御門神社などを巡る約8キロメートルのコースを、歴史を学びながら散策しました。また3月9日には、久住公民館を発着点にし、東光寺薬師堂や延命院、久住村役場跡など、約4キロメートルのコースを巡る「久住地区歴史ウォーキング」が行われました。参加者は、専門家の解説により明らかになる歴史の数々に、聴き入っていました。



市川團十郎祖先居住の碑に興味津々の参加者(久住地区)



飛び散る氷を浴びながら制作

はかなくも美しい芸術作品

氷の彫刻展

関東を中心に全国各地から調理師らが集まり技術を競う「氷の彫刻展」が3月10日、成田山新勝寺大本堂前で行われました。この日は季節外れの暖かさに加え、強風が吹き荒れる厳しいコンディション。それでも参加者は、約270キログラムの氷の塊を2時間の制限時間内に芸術作品へと仕上げました。美しく透き通る作品を目にした参詣客は、足を止め感心した様子で見入っていました。



住職が乗願寺の由来を解説(下総地区)



「未来へ」と題された作品